防衛装備庁

防衛装備庁 技術シンポジウム 2026

入場無料

令和8年

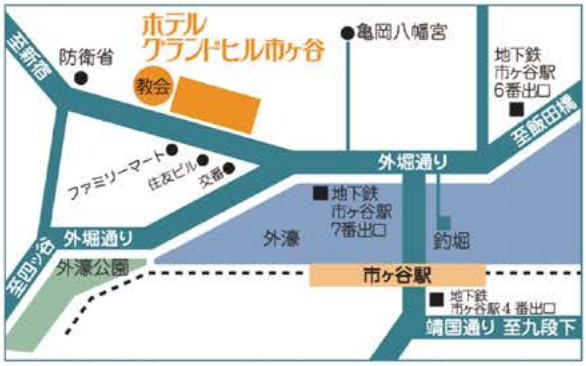
11月10日(火)－11日(水)

OPEN 9:30 ～ CLOSE 17:00

事前登録制
※HPよりお申込みください

開催方法 ハイブリッド開催
対面・オンライン 同時開催

会　場 ホテルグランドヒル市ヶ谷



アクセス
JR中央線・総武線：「市ヶ谷駅」徒歩3分
都営新宿線：「市ヶ谷駅」4番出口より徒歩3分
東京メトロ有楽町線・南北線：「市ヶ谷駅」7番出口より徒歩3分
※来場の際は原則、公共交通機関を利用してお越しください。

イベント情報 https://www.atla-symposium2026.go.jp/

オーラルセッション　場所:「瑠璃の間」 １０日（火）　１０：４０～１５：３０			
時　間	演　題	発　表　者　（敬称略）	
10：40	開会の辞	防衛装備庁長官	今給黎　学
10:45	あいさつ【ビデオメッセージ】	防衛大臣	小泉　進次郎
10:50	基調講演 防衛装備庁の技術に関する取組みについて	防衛技監	片山　泰介
11:10	**特別講演** 科学技術と防衛	防衛科学技術委員会委員長 防衛大臣科学技術顧問	前川　禎通
休憩　（11:40～13:00）			
13:00	**【安全保障技術研究推進制度】** 有機電荷移動錯体が切り拓く熱電デバイスの可能性	九州大学　教授	安達　千波矢
13:20	CBRN対処に関する取組	陸上装備研究所　システム研究部 CBRN対処研究室	防衛技官 前島　克実
13:40	防衛イノベーションを加速するエコシステムの方向性 ～大手企業×スタートアップ×運用現場の共創で切り拓く新たな価値創出と社会実装～	富士通株式会社	
14:00	防衛×民生　イベント　“エビノベ”について	防衛イノベーション科学技術研究所 方針策定ユニット	防衛技官 藥師寺　涼
休憩　（14:20～14:30）			
14:30	**【安全保障技術研究推進制度】** 高周波・高出力デバイスに向けた、ダイヤモンド半導体の研究	北海道大学　准教授	金子　純一
14:50	１２式地対艦誘導弾能力向上型（地発型）米国発射試験について	航空装備研究所　誘導技術研究部 誘導システム評価室	１等陸尉 柴田 大樹
15:10	極超音速誘導弾の実現に向けたスクラムジェットエンジンの研究	航空装備研究所　誘導技術研究部 誘導システム研究室	防衛技官 中山　久広
展示会場は１７：００まで開場しておりますので、是非お立ち寄りください。			

特別講演及び研究開発の成果に関する発表では、質疑応答の時間を設ける予定です。

オーラルセッション　場所:「瑠璃の間」 １１日（水）　１０：３０～１５：５５			
時　間	演　題	発　表　者（敬称略）	
10:30	**特別講演** NICTがもたらす自律性と不可欠性	国立研究開発法人 情報通信研究機構　理事長 経済産業省特別顧問 （科学技術担当）	大野　英男
11:00	**特別講演** AIによる科学革命の到来	国立研究開発法人 理化学研究所　理事長	五神　真
休憩　（11:30～13:00）			
13:00	**【安全保障技術研究推進制度】** 数値シミュレーションによる宇宙天気予測	九州大学　教授	三好 勉信
13:20	世界初の大型デブリ除去技術実証 について	株式会社アストロスケール	
13:40	海の未来を予測する ―洋上での海況予報技術―	艦艇装備研究所　海洋戦技術研究部 海洋戦闘指揮研究室	防衛技官 沖田　勉
14:00	自己教師あり学習によるセンサデータ 認識AIの構築 －水中音響の基盤モデル構築によるAI 開発の革新の試み	防衛イノベーション科学技術研究所	プログラム マネージャ 関　喜史
休憩　（14:20～14:30）			
14:30	航空機用複合材料の損傷進展解析 技術に関する研究 ―日米豪共同研究に向けた取り組み―	航空装備研究所　航空機技術研究部 機体構造・材料研究室	防衛技官 神野　友太郎
14:50	スタートアップによる防衛領域進出の軌跡	株式会社AirKamuy	
15:10	協調制御ロバストネットワーク技術の研究	新世代装備研究所 ＡＩ・サイバーネットワーク研究部 指揮統制システム研究室	防衛技官 山本　尚志
15:30	将来の防衛用無人車両システムの研究と 民生技術活用への取組	陸上装備研究所　システム研究部 戦闘車両システム研究室	防衛技官 後藤　和久
15:50	閉会の辞	防衛技監	片山　泰介
展示会場は１７：００まで開場しておりますので、是非お立ち寄りください。			

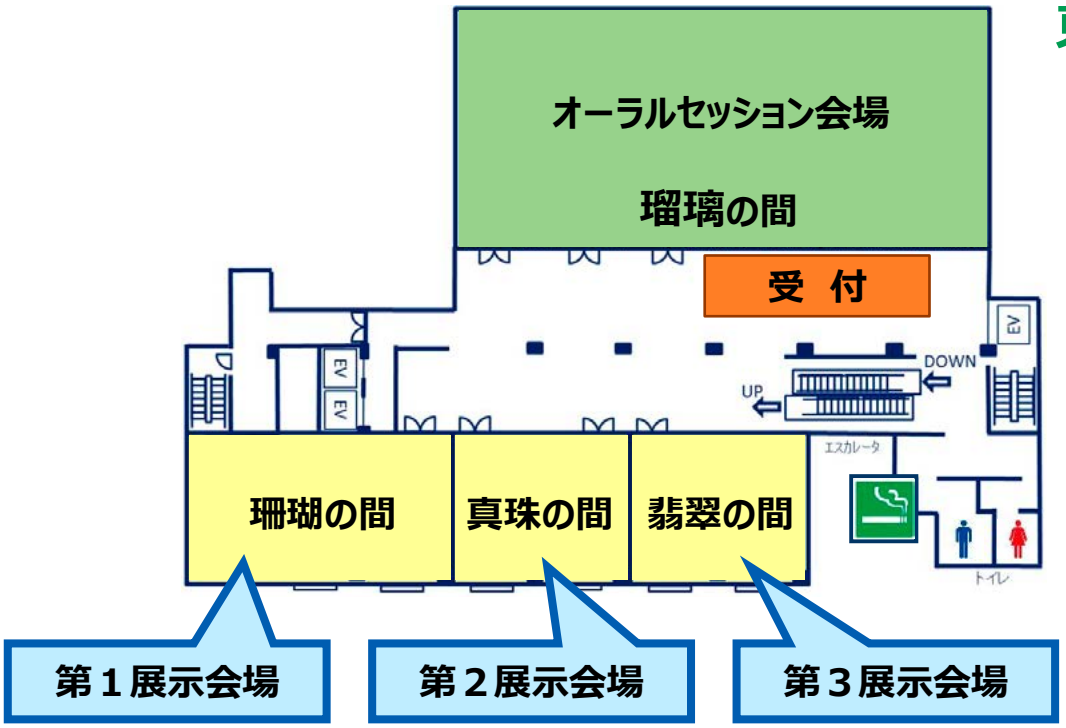
特別講演及び研究開発の成果に関する発表では、質疑応答の時間を設ける予定です。

展示一覧　場所:「珊瑚の間」「真珠の間」「翡翠の間」「芙蓉の間」 １１月１０日（火）及び１１日（水）　０９：３０～１７：００		
会　場	展　示　件　名	展　示　者
第１展示会場「珊瑚の間」	航空装備研究所の紹介	航空装備研究所
	航空戦闘へのＡＩの適用を目指して	
	最適な飛行経路の生成に関する研究	
	戦闘機と無人機が協調して空対空戦闘を実現するための研究	
	戦闘機用エンジンシステム適応性向上技術に関する研究	
	ジェットエンジンの軽量化 （積層造型エンジン要素の研究）	
	エンジン発電能力向上の研究 （ゲーム・チェンジャーの早期実用化に資する取組）	
	誘導弾システムの先進的システム戦闘コンセプト	
	新世代装備研究所の紹介	新世代装備研究所
	無人機システムの自律同時制御技術に関する研究	
	物理レイヤ情報秘匿化技術の研究	
	電子戦評価技術の研究	
第２展示会場「真珠の間」	艦艇装備研究所の紹介	艦艇装備研究所
	大規模デジタルツインが拓く将来の潜水艦に向けた革新的エンジニアリング ～潜水艦コンセプト評価装置によるシミュレーションと評価～	
	機雷を瞬時に見抜くEye（AI） －OZZ-5の能力向上－	
	UUV用水中通信の研究	
	岩国サテライトにおける民生技術活用の取組みについて	
	海の未来を予測する ―洋上での海況予報技術―	

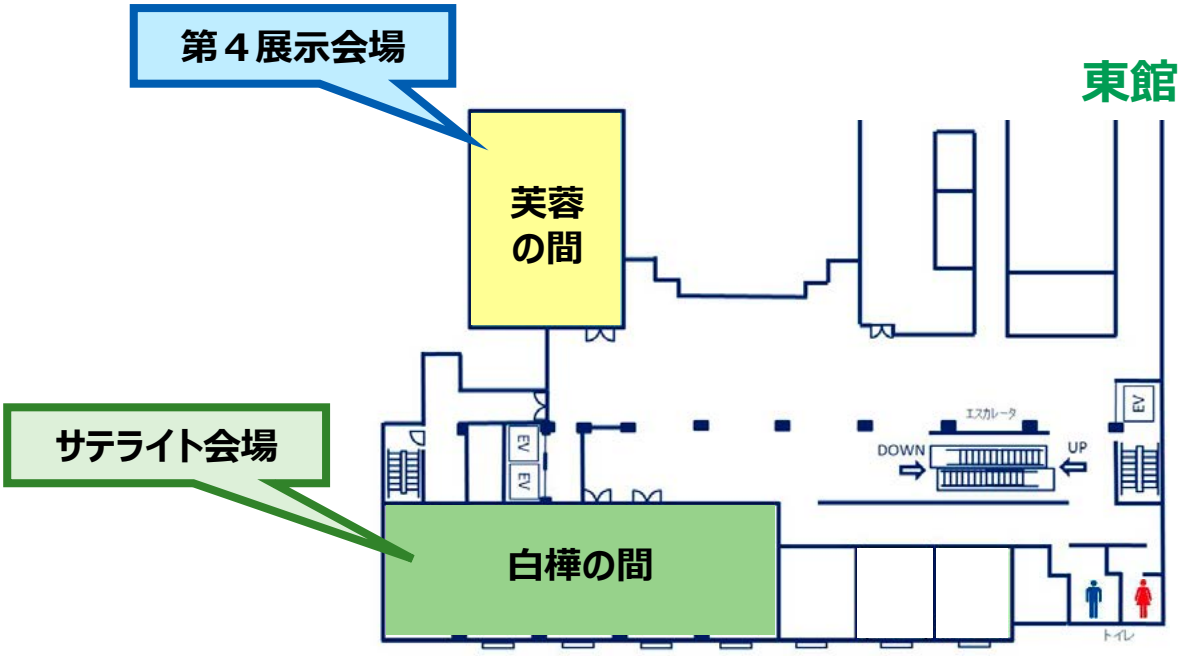
展示一覧　場所:「珊瑚の間」「真珠の間」「翡翠の間」「芙蓉の間」 １１月１０日（火）及び１１日（水）　０９：３０～１７：００		
会　場	展　示　件　名	展　示　者
第３展示会場「翡翠の間」	防衛イノベーション科学技術研究所の紹介	防衛イノベーション科学技術研究所
	防衛大学校　グローバルセキュリティセンターでの安全保障関連研究	防衛大学校
	セキュアなデータセンターの構築に関する基礎研究	
	爆発物テロ事態対処 ～簡便な爆破処理法の確立とテロ対策の強化～	
	防衛イノベーションを加速する協業の方向性 ～大手企業×スタートアップ×運用現場の協創による新たな価値創出へ～	富士通株式会社
	低コスト大量生産を可能にする段ボールドローンの開発	株式会社AirKamuy
	世界初の大型デブリ除去技術実証について	株式会社アストロスケール
	超高出力・高放熱・高温耐性の国産ダイヤモンド半導体 ～SWaPを最適化し、防衛レーダーの運用・探知能力を革新～	大熊ダイヤモンドデバイス株式会社
第４展示会場「芙蓉の間」	陸上装備研究所の紹介	陸上装備研究所
	ＥＭＰ（電磁パルス）弾の研究	
	ロボットアーム技術の自動装填への適用	
	将来の防衛用無人車両システムの研究と民生技術活用への取組	
	CBRN対処に関する取組	
	極超音速レールガンの研究成果	
	誘導弾用弾頭の性能向上への取組	
	水陸両用車の水際機動技術に関する取組	
	車載高エネルギ装備品用発・給電装置の研究	
	地雷探知UAVの研究	
	防衛大学校との生物剤検知分科会の活動の紹介	
２階ロビー	【リクルートブース】 防衛装備庁について	長官官房人事官
	【リクルートブース】 情報本部電波部について	情報本部電波部

＊会場マップ＊

東館３階



東館２階



※詳細な配置等は会場にてご確認ください

～ ～ ご来場に際してのお願い ～ ～

本シンポジウムをより有意義なものとするため、ご来場の皆様方には以下の点にご留意いただくとともに、円滑な運営にご協力下さいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

〇登録に際しては、来場希望者ご本人の情報を正確にご入力いただくとともに、来場目的や職務内容についてもご回答ください。虚偽の情報で参加登録をしたり、故意に情報を秘匿したりしていることが判明した場合、来場者登録をお受けできないことがございます。来場目的等が不適切であった場合も同様です。
○入場の際は、受付において、事前登録サイトからお送りした来場者証を御提示ください。
○本シンポジウムに参加される方は、写真付身分証明書をご持参ください。会場スタッフに求められた場合はご提示いただくようお願いします。
○受付開始は両日とも９時３０分です。他の施設利用者の迷惑にならないよう、受付開始時間前のご来場はご遠慮ください。
○会場スタッフから手荷物確認をお願いさせていただく場合がございます。ご理解、ご協力をお願いいたします。
○講演中の私語や音を立てる行為はご遠慮ください。
○講演会場内では、アラーム付の時計、携帯電話等、音の出る機器については電源を切るか音が鳴らないようマナーモードに設定して下さい。
○講演会場内では、主催者側から事前の許可を得ている場合を除き、写真撮影、ビデオ（動画）撮影、録音等は禁止します。講演会場内で不正に撮影された写真等をインターネット(X等)にアップロードすることは禁止します。
○展示会場では、特に禁止表示のない展示物、ポスター等の写真撮影は可能ですが、来場者、説明者の肖像権に十分なご配慮をお願いします。また、ビデオ（動画）撮影、録音や通行の妨げになるような大型機材、三脚、自撮り棒等の使用及び撮影データの商用利用はご遠慮ください。ただし、報道機関による取材等で事前に許可を得た場合は除きます。
○展示品や会場の備品に損傷を与える行為（傷をつける、テープを貼る等）はご遠慮ください。
○会場への小型無人飛行機（ラジコン、ドローン等）の持ち込み及び飛行等はご遠慮ください。
○指定場所以外への立ち入りはご遠慮ください。
○指定場所以外での喫煙、会場内での飲食はご遠慮ください。
○ロビーなど、ホテルグランドヒル市ヶ谷の共用スペースを含む全ての会場内において、他の利用者に迷惑のかかる行為や運営の妨げとなる行為（本シンポジウムの内容と直接関係のない事項に関する執拗な質問、誹謗中傷、暴行等）を行った場合は、退出していただきます。
○次のいずれかに該当する方の入場はお断りします。入場後に判明した場合は退出していただきます。
・危険物（凶器、発火性のあるもの、爆発物、異臭のするもの等）を所持している方
・酒気を帯びていると認められる方
・ビラ、横断幕、プラカード、旗、鉢巻、のぼり、たすき、腕章、ゼッケン等掲示物の類を持ち、示威的行為を行った、又は行う恐れがある方
○司会及び係員の指示に従っていただけない場合はご退出いただき、以降の再入場をお断りすることがあります。
○来場のご登録いただいた場合でも、会場の収容人数等との関係から、来場者証を発行できない場合があり得ますのでご了承願います。また、当日の会場の混雑状況により、入場者数を制限する場合がございます。

